2	給与支払報告書(総括表)							旧指定番号			新指定番号		
	津山市長あて	•	令和	年	月 日‡	 提出							
	給与の支払期間	平成	年		分から	~ш	月分まで	Š					
	給 与 支 払 者 の 個人番号又は法人番号												
	フ リ ガ ナ 給 与 支 払 者								提出	区分		間 分 職者分	
※ 一 給 - 目 与							(Ð	事業	種目	167	吸 口 刀	
津三十	門 侍 祝 () 准 兔								受絲	含者、員			
山 市 市 書	微 収 を し て ス い は 本 事 業 所 の 名 称 フ リ ガ ナ								2 -1	特別	徴収		
役金個	<u>クークーク</u> 同 上 の								山澤	说を給 [」]	で市県民 与から天 る人数)		人
所 まで別 た明	所 在 地								報		徴収 収切替理		_
提出し			(P)						人塩	書に記	成別日祖 記載した普 計人数)	当 へ	
	の代表者の氏名								員		†		人
用であった。	連絡者の氏名, 所属課,係名 及び電話番号	氏名			課			係	※市 処	事務 理欄			
い		電話	()		内線		番					
0	※前職分を含んで	年末調整して	こいますか?	連絡	事項								
	はい		いいえ										
		※「はい」に			当する個	人別	明細書の	滴雾	長欄に				
		川城分をル	タずご記入く	ノニさしヽ。									

給与支払報告書の記載について

- ○「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号(行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう)を記載してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記載してください。
- 〇転・廃業又は「津山市の該当者なし」の場合は、連絡事項欄へその旨を記入の上、ご提出ください。 (提出がない場合は、後日、給与の支払状況についてお尋ねすることがあります。)
- 〇給与支払報告書(個人別明細書)の受給者名のフリガナと生年月日の記入漏れがないよう十分ご 注意ください。
- 〇「普通徴収」欄には、普通徴収の基準に該当する者の人数を記載してください。なお、普通徴収に該当する者がいる場合は、「普通徴収切替理由書」に該当理由ごとの人数を記載し、この報告書とあわせて必ず提出してください。また、普通徴収に該当する者の「給与支払報告書(個人別明細書)」の「摘要」欄に切替理由書の該当理由の記号を必ず記載してください。
- 〇前職分の給与を含んで年末調整した場合は、該当する給与支払報告書(個人別明細書)の摘要欄に 前職分の支払者、支払金額、社会保険料、源泉徴収税額、退職年月日をご記入ください。
- 〇予め印字してある, 給与支払者の名称や所在地に変更等がある場合は, 朱書きで訂正してください。



給与支払報告書の記載について

- ○「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号(行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう)を記載してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記載してください。
- 〇転・廃業又は「津山市の該当者なし」の場合は、連絡事項欄へその旨を記入の上、ご提出ください。 (提出がない場合は、後日、給与の支払状況についてお尋ねすることがあります。)
- ○給与支払報告書(個人別明細書)の受給者名のフリガナと生年月日の記入漏れがないよう十分ご 注意ください。
- 〇「普通徴収」欄には、普通徴収の基準に該当する者の人数を記載してください。なお、普通徴収に該当する者がいる場合は、「普通徴収切替理由書」に該当理由ごとの人数を記載し、この報告書とあわせて必ず提出してください。また、普通徴収に該当する者の「給与支払報告書(個人別明細書)」の「摘要」欄に切替理由書の該当理由の記号を必ず記載してください。
- 〇前職分の給与を含んで年末調整した場合は、該当する給与支払報告書(個人別明細書)の摘要欄に 前職分の支払者、支払金額、社会保険料、源泉徴収税額、退職年月日をご記入ください。
- ○予め印字してある、給与支払者の名称や所在地に変更等がある場合は、朱書きで訂正してください。